ナイアガラ（1953）

NIAGARA

メディア 映画
ジャンル サスペンス
製作国 アメリカ
色彩 Color
時間 89分
初公開日 1953/04/18
公開情報 ＦＯＸ極東

【解説】

Ｍ・モンローを神話的スターの域に至らしめたＨ・ハサウェイのよきＢ級ムード横溢するサスペンス映画。少なくとも鐘楼上の殺人の場面までは一気に見させられるし、ナイアガラ・ロケも圧巻で、すっかり観光気分を味わせてくれる。会社の慰安に遅い新婚旅行を兼ねて瀑布を訪れた若い夫婦。本来泊まるはずのロッジには、別の夫婦客がいた。夫（Ｊ・コットン）は気分が悪くて寝ている、と告げた妻モンローは買物に出かけたはずなのに、滝での愛人との逢引きを新婚夫婦に目撃される。コットンはモンローの密通に薄々勘づいており、その夜衆人の前で感情を爆発させ、翌日行方をくらます。が、それは愛人と妻の仕組んだ殺人。だが、若夫婦の妻（Ｊ・ピータース）の前に姿を現わすコットン。彼はピータースに真相を告白する。滝壷に落ちたのは愛人の方だった、と。彼女の制止も聞き入れず、女房に復讐しようと町の観光名所である塔に追い込み、スカーフで絞め殺してしまう。そこからは少々バカげた展開で、映画的なスリルはまるで盛り上がらない。そこにハサウェイの限界があるようにも思える。製作・脚本は“悪女モノ”好きのＣ・ブラケット。マリリンが愛唱歌の『キス』を口ずさむシーン、最高である。

【クレジット】

監督	ヘンリー・ハサウェイ	Henry Hathaway	
製作	チャールズ・ブラケット	Charles Brackett	
脚本	チャールズ・ブラケット	Charles Brackett	
	ウォルター・ライシュ	Walter Reisch	
	リチャード・ブリーン	Richard Breen	
撮影	ジョー・マクドナルド	Joe MacDonald	
音楽	ソル・カプラン	Sol Kaplan	
出演	マリリン・モンロー	Marilyn Monroe	ローズ・ルーミス
	ジョセフ・コットン	Joseph Cotten	ジョージ・ルーミス
	ジーン・ピータース	Jean Peters	ポリー・カトラー
	ケイシー・アダムス	Casey Adams	レイ・カトラー
	ドン・ウィルソン	Don Wilson	Ｊ・Ｃ・ケターリング
	デニス・オディア	Denis O'Dea	スターキー警部
	リチャード・アラン	Richard Allan	パトリック
	ルーリン・タトル	Lurene Tuttle	ケターリング夫人
	ラッセル・コリンズ	Russell Collins	ミスター・クア
	ウィル・ライト	Will Wright	

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.